

小南一樹さん

株式会社安土建築工房 専務取締役

#能登川中出身 #陸上部 #大阪 #神奈川 #元陸上アスリート #実は調理師 #さらに花火職人 #頼まれごととは試されごと

小南一樹さんは高校時代、部活は陸上部で短距離と走り幅跳びの選手としてオリンピックを目指されていたそうだが、しかし小南さんはそこから志望を教師へ転向されたという。小南さんは理由を「走り幅跳びの大会で絶対に勝てない選手がいた。上には上がいる」と思い知らされ、自分でオリンピックを目指すのではなく、

体育の教師になってオリンピック選手を育てたいという思いが生まれた」と微笑まれた。また小南さんは大学時代に創作料理の店でアルバイトをされていたという。そこで料理の楽しさを知って調理師免許を取得され、就職後はその経験を活かして経営コンサルタントとして全国を飛び回られた。その後、小南さんは30

歳を機に滋賀県で工務店を経営されている。その理由を「家族との時間を大切にしたいと思った。だから今も家族のいる滋賀で仕事を続けている」と説明された。現在は工務店の経営以外にも大学講師や花火職人も兼業されているそうだが、最後に小南さんは「一つの事にとらわれないでほしい。やりたいことをたくさん」とメッセージを送られた。

総合教養講座 参加者紹介⑤

小島聖巳さんは東京の大学に進学することを目指されていたそうだが、しかしセンター試験で数学の回答場所を間違え、志望していた大学へ進めず東京都の私立大学に進学された。落ち込んだ小島さんに、その大学の先生が『自分次第』という言葉を送られたという。小島さんはその言葉について「言葉通り、確かに自分の考え次第でどうにでもなる、と前向きな気持ちに切り替えられた。」と笑顔を見せた。



#彦根東中出身 #弓道部 #東京 #滋賀 #面白いこと大好き #けどすぐ飽きる #センター試験ミスって全落ち #It's up to you!



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号